



愛知長久手ロータリークラブ

2015-2016

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」

会長 小谷恒夫 幹事 青山和成 会報 宮下智香子

Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459



世界へのプレゼントになろう



本日 第 628 回例会 2016 年 3 月 15 日(火曜日)第 620 号

<本日のプログラム> Today's Program

演題: 若手音楽家を応援し音楽を通じて地域の活性化を

点鐘

<ロータリーソング> 「それでこそロータリー」

講師: 青山 安弘 様

前回 第 627 回例会 2016 年 3 月 8 日(火曜日)記録

<ロータリーソング> 「我らの生業」

総合司会 奥野悦弥親睦活動委員

<出席報告>

会員総数 20 名

出席者 13 名 出席率 65.00 % 前々回補正出席率 90.00 %



<会長挨拶> 愛知長久手ロータリークラブ 小谷恒夫会長



ウイルソン大統領

(Birmingham RC)

第 28 代 アメリカ合衆国大統領

任期 1913 年 3 月 4 日—1921 年 3 月 4 日

副大統領 トーマス・R・マーシャル

ニュージャージー州知事

任期 1911 年 1 月 17 日—1913 年 3 月 1 日

第 13 代プリンストン大学総長

任期 1902 年—1910 年

出生 1856 年 12 月 28 日

バージニア州スタントン

死去 1924 年 2 月 3 日 (67 歳)

ワシントン D.C

政党 民主党

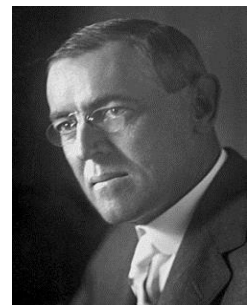
配偶者 エレン・アクソン・ウィルソン

イーディス・ボーリング・ガルト・ウィルソン

子女 マーガレット・ウッドロウウィルソン

ジェシー・ウッドロウウィルソン・セイヤー

エレノア・R/ウィルソン



トーマス・ウッドロウ・ウィルソン (Thomas Woodrow Wilson, 1856 年 12 月 28 日 - 1924 年 2 月 3 日) は、アメリカ合衆国の政治家、政治学者であり、第 28 代アメリカ合衆国大統領である。アンドリュー・ジャクソンの次にホワイトハウスで連続 2 期を務めた 2 人目の民主党大統領である

名誉学位ではなく、実際の学問上の業績によって取得した博士号を持つ唯一の大統領である

政治行政分断論を提起し、実務的に政治（政党政治）と行政の分離（政治行政二分論）を唱え、猟官制の抑制と近代的官僚制の再導入を提唱するとともに、研究領域的に政治学から行政学を分離した

合衆国大統領としては、当初の中立姿勢を放棄して戦争を終わらせるための戦争として第一次世界大戦への参戦を決断し、大戦末期にはウラジミール・レーニンの「平和に関する布告」に対抗して「十四か条の平和原則」を発表、新世界秩序を掲げてパリ講和会議を主宰、国際連盟の創設に尽力した。その功績により、ノーベル平和賞を受賞している

教訓主義の深い感覚をインターナショナリズムに取り入れた。それは現在「ウィルソン主義」と呼ばれる。ウィルソン主義は、アメリカ合衆国が民主主義を標榜し国内外の政治体制の変革を追求することを使命と見なすことであり、今日も議論されるアメリカの外交政策の指針となった。ウィルソンは第一次世界大戦におけるリーダーシップから、最も偉大な大統領の一人として見なされる

ここまでの成果は慈善家のクリーブランド・ドッジの協力なしには得られなかった

第 28 代米国大統領ウッドロウ・ウィルソンにこんな逸話があります。

友人に講演の準備の時間を問われたウィルソン曰く、

「5 分の講演だと 2 週間、30 分の演説だと 1 週間の準備がいる。

でも、いくらでもしゃべっていいのであれば準備はいらない、今からでもできるよ」

子供は、辛抱強さを見て育つと、耐えることを学ぶ。

子供は、存在を認められて育つと、自分が好きになる。

子供は、皆で分け合うのを見て育つと、人に分け与えるようになる。

子供は、馬鹿にされて育つと、自分を表現出来なくなる。

子供は、静かな落ち着いた中で育つと、平和な心を持つようになる。

子供は、努力を認められて育つと、目標を持つようになる

子供は、親しみに満ちた雰囲気の中で育つと、生きることは楽しいことだと知る

親は子供に「友達と同じである必要はない」と言ってやりましょう。

人がそれぞれ違うことは大切なことだということを、子供にぜひ教えてあげてください

知ったあとに学び、学んだあとに、出来るようになることが大切なのだ。

次の心得を守れば十中八九、誰でも成功する。

自信を持つこと。そして仕事に全力を尽くすことだ

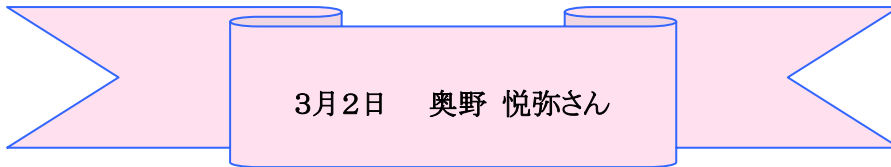
ウィルソンの肖像が描かれた 10 万ドル紙幣



ウィルソンの肖像は 1928 年から 1946 年まで 10 万ドル紙幣に使用されていた。ただしこの紙幣は、一般流通ではなく連邦準備制度理事会や財務省の財務処理のためにのみ使用される金証券だった。また原子力潜水艦ウッドロウ・ウィルソン (USS Woodrow Wilson, SSBN-624)も彼にちなんで命名されたもの。

ウィルソンは 1924 年 2 月 3 日に自宅で死去した。彼はワシントン大聖堂に埋葬された。ウィルソンはワシントン D.C に埋葬された唯一の大統領である。

◆祝福 お誕生日おめでとうございます



<委員会報告>

■ニコボックス■

- ・奥野さん誕生日おめでとうございます。林さん卓話楽しみにしております。本日もよろしく御願い致します。
- ・林さん“せとしんプロボノプロジェクト”卓話楽しみにしております。本日もよろしくお願ひします。本日もよろしくお願ひします。
- ・本日もよろしくお願ひします。
- ・奥野さんお誕生日おめでとうございます。林さん卓話よろしくお願ひします。
- ・林さん卓話よろしくお願ひします。奥野さんお誕生日おめでとうございます。
- ・奥野さんお目出等ございます。林さん卓話楽しみにしています。本日もよろしくお願ひ致します。
- ・林さんの卓話楽しみにしております。奥野さんお誕生日おめでとうございます。本日もよろしくお願ひします。
- ・桜もちらほら咲いてきましたね。本日もよろしくお願ひします。
- ・本日もよろしくお願ひ致します。
- ・林さん本日の卓話楽しみにしています。宜しくお願ひします。
- ・本日もどうぞ宜しくおねがいします。
- ・本日もよろしくお願ひ致します。

青山 和成

丹羽 司一

富田 盛義

伊藤 広治

日野 典子

大島 昭夫

中川 清子

林 正俊

田中 信子

宮下智香子

伊藤 真

小谷 恒夫

“ 錦^{にしき}なの グロバリゼーション 他^た国籍^{こくせき} その名もキャバレー ^{だいとうりょう}大統領 ”

<幹事報告>

- ① 3/15(火)例会会場は「華野」になります。時間は12:30－13:30です。
- ② 名古屋名東 RC 合同花見例会の出欠連絡は今日までになっております。まだ連絡をされていない方は事務局まで出欠連絡をお願いいたします。
- ③ 名古屋城北 RC 創立 30 周年記念式典が 3/13(日)東急ホテルで開催されます。
- ④ 次回 3/15(火)外部より青山安弘^{やすひろ}様の卓話になります。

●第 9 回理事役員報告

- ① 地区協議会登録料について来年度より全員出席・全員登録とします。
- ② 名古屋名東 RC との合同花見例会は 11:00 集合でお願いいたします。
- ③ しし鍋親睦会を夜間例会(火曜日)にて企画しています。

●配布物

ロータリーの友 3 月号

「せとしんプロボノプロジェクト」 ～ 瀬戸信用金庫×コミュニティ・ユース・バンク momo の取組 ～

経緯

NPOバンクであるコミュニティ・ユース・バンク momo（以下「momo」）は、2011年度より自治体とNPO等地域ビジネス事業者に対する資金的支援等の仕組み（愛知県「地域内“志金”循環促進事業」等）を検討。2012年、国土交通省の「新しい公共」の担い手による地域づくり活動に対する非資金的支援のモデル事業に momo の「しんきん&ろうきんプロボノプロジェクト」が採択され、県内地域金融機関の職員が、職業上持つ知識や経験、スキルを活かせるプロボノパートナーとして NPO 等の課題解決に取り組んだ。

2013年度からは、この取組をさらに発展させて、momo と瀬戸信用金庫の職員が6ヵ月間継続的にNPO等支援に関わることで、NPO等の課題解決と金融機関職員の人材育成の実現を目指す「せとしんプロボノプロジェクト」（以下、「プロジェクト」）を実施。

内容

瀬戸信用金庫職員が、業務で培った知識やスキルを用いて、NPO等の地域課題解決を目指す事業者を「プロボノ」として勤務時間外に支援するプロジェクト。主な取組内容は以下のとおり。

〇定例ミーティングの開催

半年間、毎月1回、業務終了後に定例ミーティングを開催し、瀬戸信用金庫職員と中間支援組織のアドバイザーが参加して、NPO等の事業者支援を実施。

また、定例ミーティング以外にも打合せや現地視察などを重ねて、課題の深堀を行った。2013年度は、2事業者に対し、職員27名が組織課題解決やSROI²測定に取り組んだ。

〇情報発信

成果報告会（フォーラム）を開催し、本事業に携わっていない瀬戸信用金庫職員や一般の方に対してプロジェクトの取組内容を発信し、NPO等支援事例の周知を図った（参加者115名）。

また、定例ミーティングの内容について、職員がブログ記事を執筆し取組内容の発信を行った。2014年度は、前年度とは異なる2事業者に対し、職員37名がSROI測定支援に取り組んでいる。

効果

〇プロジェクト参加事業者への融資実行

2013年度のプロジェクト終了後、支援対象だったNPO等事業者の一つに設備資金の融資を実行。具体的には、同事業者は、創業時は金融機関からの資金調達ができず、NPOバンクから資金を調達したが、プロジェクトを通じて瀬戸信用金庫職員が同事業者に対する理解を深め、事業内容の評価が可能となり、新規事業立上げのための融資に結びついた。

〇NPO等支援体制の強化

事業を主催したNPOバンクや中間支援組織のアドバイザー等との協力関係を構築することができ、NPO等支援に対する体制強化につながったとのこと。

〇人材育成

参加職員のNPO等の行う地域ビジネスへの理解を深める良い機会となった。また、所属や年代の異なる職員が集まり、協力して事業者支援に取り組むことが、今後の業務の上でも役立つとのこと。

momo 木村真樹代表理事の本プロジェクトに関わっての効果や感想等

「プロボノプロジェクト」は、地域金融機関にとって3つの意義があると考えています。

- ・「NPO等」という新たな融資対象を認知してもらうこと
- ・momoの「NPO等」への目利き能力を活かすことで、地域密着型金融が促進されること
- ・職員が通常業務では得られない経験を得ることで、地域金融機関の将来の成長可能性を副次的に高めていること

また、momoでは、2013年度から2つの信用金庫と協働するプロボノプロジェクトの成果を踏まえ、地域金融機関がNPO支援に参画するための最新データや事例、専門家の声などをまとめた『お金の地産地消白書2014』を発行したところ、同白書読み会を各地で開催していきたいと考えています。

融資事例：一般社団法人しん

〇融資先の事業内容

精神・発達障害を持つ方の支援を行う「地域活動支援センターとびら」を運営。臨床心理士が中心となり、精神・発達障害者の地域における居場所づくりや自立に向けた支援プログラムを提供している。

〇借入申込みの経緯や資金使途の経緯

一般社団法人しんは、創業時に既存の金融機関から融資を断られたが、momoの“志金”で1つ目の施設「地域活動支援センターとびら」を開設することができた。その後、支援の幅を広げるため、2つ目の施設として、生活訓練を行う場である「地域自立支援センターみち」の開設を計画し、店舗賃借や改装等の設備資金及び運転資金の借入れを検討。プロジェクトの伴走支援により瀬戸信用金庫の理解や共感が進み、また、momoからの融資に対する着実な返済実績も評価され、「地域自立支援センターみち」の開設備資金の融資実行に至った。

〇融資効果

「地域自立支援センターみち」は、2014年7月、名古屋市区に開設され、11月現在で33名が登録し、通常、病院内でしか実施されていない地域内における自立に向けた訓練を提供している。活動実績を重ね、地域内で精神・発達障害に関する相談ができる場として、認知度も日々高まっている。

〇融資先の感想

プロジェクトがきっかけで、瀬戸信用金庫に事業内容について興味を持ってもらい、じっくりと話を聞いてもらえました。今後も、財務面や運営面などでアドバイスをしていたいただけるとありがたいです。

（「地域自立支援センターみち」でミーティングを行うスタッフの方）



プロジェクトのあゆみに係るホームページ

<http://blog.campan.info/setoshin-probono/>

瀬戸信用金庫

所在地（本店） 愛知県瀬戸市東横山町119-1
URL <http://www.setoshin.co.jp>

コミュニティ・ユース・バンク momo

設立年 2005年10月
代表理事 木村 真樹
所在地 愛知県名古屋市中区東区代官町39-18 日本陶磁器センタービル5階5-D号室
URL <http://momonbank.net>

（2014年12月作成）
内閣府NPOホームページ：活動事例集



3月22日(火)	3月29日(火)	4月5日(火)	4月12日(火)
規定休日	PET報告 (長久手まちづくりセンター)	名古屋名東 RC・愛知長久手 RC 合同花見例会 (トヨタ博物館)	会員卓話 (トヨタ博物館)